

令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策3 安心して学校に通える環境を提供します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	279	児童生徒教育相談事業
担当所属		教育センター

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
24,047千円	24,047千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。心の教育相談員による相談活動を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none">不登校、いじめ、虐待への対応など、学校が抱える課題について、学校の状況に応じて心の教育相談員を配置し、早期発見・早期解決を目指します。学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を通して、児童生徒の「学校復帰」及び登校できない状況の中で「居場所の提供」「自主性・自発性の育成」を目指します。学校教育相談員による発達相談を通して、発達に課題のある児童生徒のより良い成長を支援します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none">電話相談、面接相談を継続することにより、児童生徒の不登校に対して早期発見・早期解決を行うことができます。不登校状態の児童生徒が適応指導教室に通級することにより、生活習慣の改善が図られ、学校復帰への支援になります。発達の相談を行うことにより、保護者の不安解消や、発達に課題のある児童生徒のより良い成長につながります。心の教育相談員を配置することで、児童の諸問題の未然防止につなげることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
心の教育相談員報酬	3,903千円	会計年度任用職員(8人分)
学校教育相談員報酬	14,688千円	会計年度任用職員(10人分)
3 職員手当等	3,448千円	職員手当(扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当等)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用 弁償(通勤費)	1,741千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用 弁償(出張費)	144千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	123千円	心の教育相談員、スクールカウンセラー、適応指導教室用消耗品
計	24,047千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和3年度計画値
学校教育相談員配置数	10人
心の教育相談員配置校数	10校
教育センターで配置している相談員による相談件数	4000件
適応指導教室ののべ通級者数	2000人
適応指導教室の通級者数	小6人 中30人
通級者の学校復帰率	小50% 中70%